

2024年度（R6.4.1～R7.3.31）

学校法人 福岡成蹊学園

事業報告書

1 法人の概要

学校法人福岡成蹊学園は、福岡外語専門学校を設置する学校法人です。1902年「福岡裁縫女学校」の開学から校名変更合併等を経て1973年「学校法人福岡成蹊学園川島女子専門学校」となりました。1984年、新たに「福岡外語専門学校」を設立し、「川島女子専門学校」は1991年に「福岡国際コミュニケーション専門学校」と校名変更をしました。2018年に「福岡国際コミュニケーション専門学校」と「福岡外語専門学校」の2校は統合し「福岡外語専門学校」となり現在に至ります。

当学園では、「体験を通じて学ぶ」ことを基本方針とし、語学学習と並行して、インターンシップ、職場体験、海外留学、ボランティア活動など、実践的な学びの機会を提供しています。これらの体験を通して、学生が主体的に将来を見据え、自らのキャリアや人生設計を描く力を育むことを目指しています。学生一人ひとりが大きな夢や希望、明確な目標を持ち、それに向かって果敢に挑戦していけるよう、日々の教育活動を通じて支援・指導を行っています。

(1) 設置する学部・学科・コース

設置する学科、コース、入学定員、総定員、学生数は下記のとおりです。
2024年度は、総定員730人に対し年度開始時最大数679人が在籍し、定員充足率は93%でした。

学科	コース	入学定員	総定員	2024年度 収容人数
英語科		50人	100人	104人
国際文化科	進学1年コース	20人	20人	67人
	進学2年コース	40人	80人	35人
国際ビジネス科	国際ビジネスコース	85人	170人	139人
	国際キャリアコース			21人
国際ホテル科		40人	80人	50人
日本語科	1年コース	150人	280人	263人
	1.5年コース			
	2年コース			
計			730人	679人

(2) 役員・評議員・教職員の概要

2025年度4月1日現在の本学園役員及び評議員等並びに教職員の概要は次のとおりです。

理事名簿

区分	職名	氏名
理事長・校長	理事	岩本 仁
理事会選任	理事	岩本 功
理事会選任	理事(学外)	久保 慎一郎
理事会選任	理事(学外)	野田 昇宏
評議員会選任	理事	山本 寛

監事名簿

区分	職名	氏名
評議員会選任	監事	倉重 一男
	監事	廣田 稔

評議員名簿

区分	職名	氏名
理事会選任 教職員	評議員	岩本 順子
	評議員	堀 恭子
理事長専任 学識経験者	評議員	岩本 功
	評議員	栗栖 慎治
	評議員	末松 大和
評議員会選任 卒業生	評議員	松山 僚佑
	評議員	田村 隆司
	評議員	田籠 瑠子

学校関係者評価委員会名簿

区分	職名	氏名
教職員	学校関係者評価委員	岩本 仁
教職員	学校関係者評価委員	山本 寛
教職員	学校関係者評価委員	堀 恭子
校長等	学校関係者評価委員	竹下 徹
業界関係者	学校関係者評価委員	友杉 隆志
業界関係者	学校関係者評価委員	徳丸 順一
卒業生	学校関係者評価委員	田籠 瑠子
保護者	学校関係者評価委員	畠山 尚幸
地域住民	学校関係者評価委員	河津 善博

教育課程編成委員会「国際ホテル科」名簿

区分	職名	氏名
学校長	教育課程編成委員	岩本 仁
副校長	教育課程編成委員	山本 寛
法人本部長	教育課程編成委員	堀 恭子
国際ホテル科	教育課程編成委員	荒木 竜太
国際ホテル科	教育課程編成委員	多田 美紀子
学識経験者	教育課程編成委員	牧 一郎
企業等の役職	教育課程編成委員	小野 聡之
業界関係者	教育課程編成委員	友杉 隆志

教育課程編成委員会「国際ビジネス科」名簿

区分	職名	氏名
学校長	教育課程編成委員	岩本 仁
副校長	教育課程編成委員	山本 寛
法人本部長	教育課程編成委員	堀 恭子
国際ビジネス科	教育課程編成委員	荒木 竜太
国際ビジネス科	教育課程編成委員	渡邊 健司
学識経験者	教育課程編成委員	藤野 真
学識経験者	教育課程編成委員	植上 一希
企業等の役職	教育課程編成委員	小林 雄平
業界関係者	教育課程編成委員	木本 香苗
業界関係者	教育課程編成委員	岡田 幸治

2 事業の概要

2024年度、当学園が行った取り組み及び実績は次のとおりです。

『進学及び就職状況、交換留学等状況』

■進学実績

英語科	7人	17.1%
国際文化科1年 進学コース	1人	1.9%
国際文化科2年 進学コース	7人	100%
国際ビジネス科(現国際ビジネス科) 国際ビジネスコース ※本コースは就職を主とする	1人	4.4%
国際ビジネス科(現国際ビジネス科) 国際キャリアコース ※本コースは就職を主とする	1人	20.0%
国際ホテル科 ※本コースは就職を主とする	0人	0%
日本語科	65人	45.9%

■就職実績

本校では、学生一人ひとりの希望や適性に合った進路選択を支援するため、個別面談を実施し、きめ細やかな進路指導に取り組んでいます。

また、授業においては、履歴書の作成指導や模擬面接、SPI対策など、実践的な就職支援プログラムを展開し、学生が就職活動に必要なスキルを習得できるよう支援しています。さらに、校内にて企業を招いた「会社説明会」を開催し、学生が業界の現状や企業の採用動向を直接把握できる機会を設けています。これにより、学生自身が今後の進路を主体的に検討・決定するための一助としています。

英語科	19人	46.3%
(旅行業界、空港勤務、ホテル業界 等)		
国際ビジネス科 国際ビジネスコース	19人	82.6%
(空港、運輸、ホテル、人材派遣、製造、小売 等)		
国際ビジネス科 国際キャリアコース	4人	80.0%
(食品加工、製造、ホテル、貿易、プラント 等)		
国際ホテル科	3人	100%
(ホテル・旅館業界 等)		
日本語科	17人	19.2%
(教育支援関係、人材派遣 等)		

■交換留学・海外編入・海外訪問等

本校では、より多くの学生が海外での学びを経験できるよう、海外提携校との連携を通じて、短期留学プログラムを提供しています。これにより、学生は費用負担を抑えつつ、休学することなく留学を実現することが可能です。また、海外提携校への編入を希望する学生への支援も行っています。さらに、海外インターンシップや現地学校の訪問等を通じて、学生が多様な文化や言語に触れる機会を積極的に提供しており、グローバルな視野を育むことを目的とした国際交流を推進しています。

2024年度実績	国	期間	参加人数
海外大学編入 (提携校)	フランス EMBA-ISUGA	編入	2名
	タイ Rangsit University	編入	3名
	韓国 崇実大学	編入	1名
短期留学 プログラム	オーストラリア	2週間	3名
		3週間	5名
	フランス	4週間	6名
	ニュージーランド	19日間	3名
	マレーシア	4週間	2名
	カンボジア	8日間	1名

『学校の取り組み』

■学生サポート、支援

○多彩な交流イベントの実施

学生間の交流促進と異文化理解、多様性の尊重、人間力の育成を目的として、合同授業やレクリエーションを多数実施しました。楽しみながら他者との関わりを深めることで、互いの文化や価値観への理解を深める機会となりました。

○成果発表会の実施

各学科において、英語スピーチ大会、日本語音読発表会、ビジネススピーチ大会、ならびに成果発表会を開催し、学生が日頃の学習成果を披露する場を設けました。優秀な発表者には表彰を行い、学生の学習意欲およびモチベーションの向上につなげました。

○奨学金の支給

学業や生活態度において特に優れた学生に対して奨学金を支給しました。これは、学生の努力を評価・支援するとともに、さらなる学業継続の励みとなるよう実施されたものです。

○対処学科におけるインターンシップの実施

対象学科において、インターンシップを実施しました。学生は職場体験を通じて、実社会で求められる知識・技能への理解を深め、即戦力として活躍できる力を養う機会としました。

○各種表彰の実施

年度末には、学業成績の優秀な学生や、年間を通して無遅刻・無欠席を達成した学生に対し表彰を行いました。これにより、学生の努力を称えるとともに、規律ある学習態度の醸成を図りました。

■広報活動

○学生募集活動

本学では、多国籍学生の募集活動を積極的に展開し、常時 40 カ国を超える国・地域からの学生を受け入れる体制を維持しました。国内外に向けた広報として、オープンキャンパスや授業体験などを通じて学校の魅力を効果的に発信しました。また、遠方に居住する入学希望者への対応として、Zoom や LINE を活用したオンライン説明会を実施し、より多くの方々に本学を知っていただく機会を創出しました。

○ホームページのリニューアル

本学のホームページを全面的にリニューアルし、ページ構成およびコンテンツの充実・改善を図りました。これにより、閲覧者の利便性を向上させるとともに、国内外に向けて本学の魅力をより広く効果的に発信しました。また、SNS を活用してリアルタイムに最新情報を発信するなど、情報発信体制の強化にも取り組みました。その結果、ホームページのアクセス数の増加が見られました。

○学外広報活動

式典やイベント等の様子を収めた各種動画を制作・配信し、リアルタイムでの情報発信を行いました。また、創立 120 周年記念事業の一環としたキッザニア福岡のオフィシャルアクセラレーターを継続して同活動を応援し、地域貢献活動の一環として JR 吉塚駅にクリスマスツリーを設置するなど、地域とのつながりを深める広報活動を展開しました。

■学校の持続的成長

○自己評価・点検の実施

本学では、自己評価および点検を継続的に実施し、設定した目標や具体的計画に対する進捗状況を検証するとともに、教育活動の成果や課題を明確化しました。その結果を基に、学校運営の改善および発展に取り組みました。

○学生アンケートの実施

授業内容や学校運営、学生サポートに関する学生アンケートを実施し、学生の意見や実情を把握しました。得られた結果は、学生支援の充実と教育環境の改善に反映させました。

○人事評価報酬制度の継続

2021年4月より導入した人事評価報酬制度を継続し、職員の業務成果を公正に評価するとともに、職員のエンゲージメント向上に取り組みました。これにより、組織全体のモチベーション向上と業務の質的改善を図りました。

○ボランティア活動の実施

地域貢献の一環として、学校周辺地域における清掃活動等のボランティア活動を実施しました。教職員および学生が協力して参加することで、ボランティア精神の醸成と地域との連携強化を促進しました。

3 財務の概要

2025年（令和7年）3月末日現在の財務状況を下記のとおり報告いたします。

『財産目録及び貸借対照表』

財産目録 (令和7年3月31日現在)

I 資産の部	科目	本年度末	備考
固定資産			
有形固定資産			
	土地	89,410,000	
	建物	119,558,797	定額法
	構築物	47,433	旧定率法 0.074%
	教育研究用機器備品	725,472	定額法
	管理用機器備品	411,414	定額法
	図書	2,122,374	
その他の固定資産			
	電話加入権	460,600	
	施設利用権	850,000	
	ソフトウェア	45,144	
	保険積立金	10,314,150	
	敷金	41,000	
	出資金	2,010,000	
流動資産			
	現金預金	662,323,064	
	未収入金	1,122,400	
	短期貸付金	650,000	
	有価証券	34,120,526	
	前払金	6,746,709	
	立替金	3,960,208	
	仮払金	71,517	
資産の部合計		934,990,808	
II 負債の部	科目	本年度末	備考
固定負債			
	長期借入金	0	
流動負債			
	短期借入金	346,225	
	未払金	5,634,579	
	預り金	20,440,378	
	前受金	328,295,060	
負債の部合計		354,716,242	

令和6年度 貸借対照表

令和7年3月31日

(単位：円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	225,996,384	229,139,692	-3,143,308
有形固定資産	212,275,490	216,251,454	-3,975,964
土地	89,410,000	89,410,000	0
建物	119,558,797	123,693,048	-4,134,251
構築物	47,433	51,223	-3,790
教育研究用機器備品	725,472	339,512	385,960
管理用機器備品	411,414	635,297	-223,883
図書	2,122,374	2,122,374	0
その他の固定資産	13,720,894	12,888,238	832,656
電話加入権	460,600	460,600	0
施設利用権	850,000	850,000	0
ソフトウェア	45,144	90,288	
保険積立金	10,314,150	9,436,350	877,800
敷金	41,000	41,000	0
出資金	2,010,000	2,010,000	0
入会金	0	0	0
流動資産	708,994,424	569,955,666	139,038,758
現金預金	662,323,064	519,485,539	142,837,525
未収入金	1,122,400	1,122,400	0
短期貸付金	650,000	650,000	0
有価証券	34,120,526	40,000,000	-5,879,474
前払金	6,746,709	4,649,403	2,097,306
立替金	3,960,208	4,025,074	-64,866
仮払金	71,517	23,250	48,267
資産の部合計	934,990,808	799,095,358	135,895,450
負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	0	16,688,000	-16,688,000
長期借入金	0	16,688,000	-16,688,000
流動負債	354,716,242	292,624,387	62,091,855
短期借入金	346,225	346,225	0
未払金	5,634,579	9,766,492	-4,131,913
預り金	20,440,378	22,872,837	-2,432,459
前受金	328,295,060	259,638,833	68,656,227
負債の部合計	354,716,242	309,312,387	45,403,855
純資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
基本金			
第1号基本金	472,213,590	472,213,590	0
基本金合計	472,213,590	472,213,590	0
繰越収支差額			
翌年度繰越収支差額	108,060,976	17,569,381	90,491,595
純資産の部合計	580,274,566	489,782,971	90,491,595
負債及び純資産の部合計	934,990,808	799,095,358	135,895,450

『活動収支計算書』

事業活動収支計算書
令和6年4月1日から
令和7年3月31日まで

(単位：円)

		科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	485,669,240	481,165,541	4,503,699
		手数料	8,833,000	12,373,890	-3,540,890
		寄付金	0	0	0
		経常費等補助金	0	1,481,460	-1,481,460
		雑収入	2,838,400	5,216,665	-2,378,265
		〔教育活動収入計〕	497,340,640	500,237,556	-2,896,916
	事業活動支出の部	人件費	245,832,209	239,039,752	6,792,457
		教育研究経費	118,337,684	104,446,844	13,890,840
		管理経費	83,826,900	67,490,051	16,336,849
		〔教育活動支出計〕	447,996,793	410,976,647	37,020,146
教育活動収支差額		49,343,847	89,260,909	-39,917,062	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	0	165,066	-165,066
		その他の収入	0	0	0
		〔教育活動外収入計〕	0	165,066	-165,066
	事業活動支出の部	借入金等利息	100,000	53,277	46,723
		その他の支出	0	0	0
		〔教育活動外支出計〕	100,000	53,277	46,723
教育活動外収支差額		-100,000	111,789	-211,789	
〔経常収支差額〕		49,243,847	89,372,698	-40,128,851	
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	0	1,118,897	-1,118,897
		その他の特別収入	0	0	0
		〔特別収入計〕	0	0	0
	事業活動支出の部	資産処分差額	0	0	0
		その他の特別支出	0	0	0
		〔特別支出計〕	0	0	0
特別収支差額		0	1,118,897	-1,118,897	
〔予備費〕		0	0	0	
基本金組入前当年度収支差額		49,243,847	90,491,595	-41,247,748	
基本金組入額合計		0	0	0	
当年度収支差額		49,243,847	90,491,595	-41,247,748	
前年度繰越収支差額		0	17,569,381	-17,569,381	
翌年度繰越収支差額		49,243,847	108,060,976	-58,817,129	

(参考)

事業活動収入計	497,340,640	501,521,519	-4,180,879
事業活動支出計	448,096,793	411,029,924	37,066,869

監査報告並びに意見書

学校法人 福岡成蹊学園・福岡外語専門学校の令和6年4月1日から令和7年3月31日まで会計年度の監査を令和7年6月16日に実施した結果を次の通り報告します。

1. 令和6年4月1日から令和7年3月31日までににおける会計制度の整備及び運営の状況は妥当であり、収支計算は、学校法人会計基準に準拠して行われており、かつ計算書類の表示方式は学校法人会計基準に準拠しており、計算書類は当年度末日現在の財政状態及び当年度の運営状況を適正に表示しているものと認める。
2. 理事の職務遂行に関し、不正の行為または法令もしくは寄付行為に違反する事実は認められない。

よって、このことを連署してここに報告する。

令和7年6月16日

監事 小野 信夫 

監事 倉重 一男 